

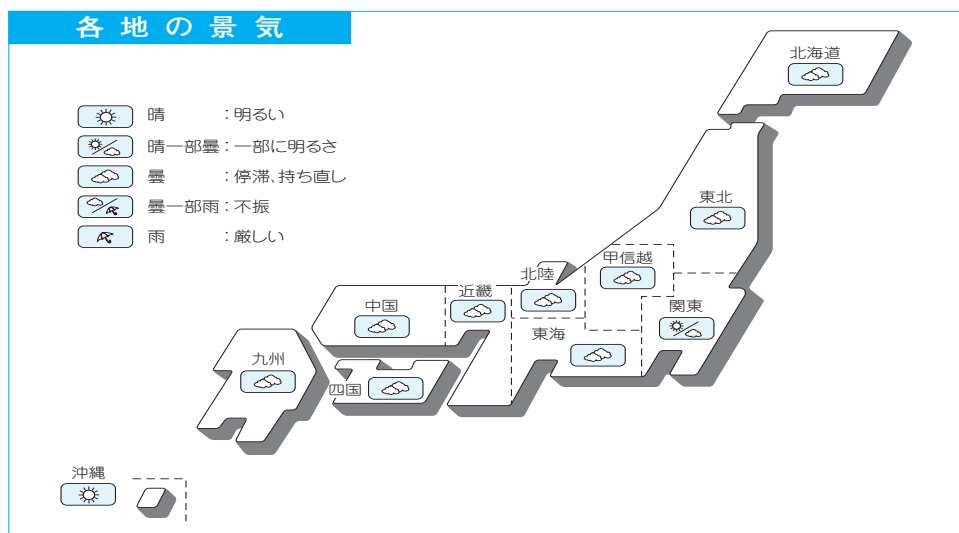
全国地方銀行協会

地方経済天気図

(2018年2月発表分) から

～持ち直しの動きが広がる～

1. 各地の景況感



- 北海道、中国…設備投資は持ち直し。公共工事はやや弱含み。
- 東北、九州…輸出は回復に向けた動き。生産はやや上向きないし緩やかな持ち直し。住宅建築は弱含み。
- 甲信越、北陸…個人消費は緩やかな持ち直し。設備投資は上向き。住宅建築は横這い。
- 東海…輸出、生産は回復に向けた動き。住宅建築は横這い。
- 近畿…個人消費、設備投資は上向き。生産は緩やかな持ち直し。住宅建築は弱含み。
- 四国…住宅建築、生産は緩やかな持ち直し。公共工事は弱含み。
- 関東…輸出は回復に向けた動き。個人消費は緩やかな持ち直し。
- 沖縄…個人消費、観光が好調を持続。

2. 東北の景況

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢

東北の景況は、住宅建築が弱含んだものの、生産活動が上向き、輸出が回復に向けた動きとなるなど、持ち直し。

個人消費は、コンビニエンスストア販売が増加したものの、百貨店販売が減少するなど、全体では横這い。住宅建築は、持家、貸家が減少し、やや弱含み。設備投資は、建築着工床面積が減少し、足踏み。公共工事は、国、県、市町村が減少し、弱含み。輸出は、一般機械、電気機械が増加し、回復に向けた動き。

生産活動は、電気機械、電子部品・デバイスが増加し、やや上向き。観光は、スキー客が増加したものの、観光地への入込客が伸び悩み、全体では横這い。雇用は、有効求人倍率が上昇したほか、建設業、製造業、卸売業・小売業において新規求人数が増加し、回復に向けた動き。

先行きは、持ち直しの動きが続くとみられている。

(全国地方銀行協会「地方経済天気図」2月14日発表分より抜粋)